

## 令和2年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会を開催

本施工管理技術研究発表会は、平成8年12月6日に発生した蒲原沢<sup>がまはらざわ</sup>土石流災害を教訓に、これまで工事や業務で実施した安全施工の取り組みに関する技術を学び今後の安全施工に係る技術の向上を図ることを目的に毎年論文発表を行っています。

平成11年度から始まり今年で22回目を迎えます。

本年は34編の応募の中から他の模範となるものについて発表を受け表彰することとしています。

開催日:令和3年2月18日(木)13時00分～17時00分

会場:ポルファートとやま メイン会場 2F多目的ホール(真珠の間)  
サテライト会場 4F琥珀の間

発表会次第:記者発表資料 別紙のとおり

参加人員:210人程度 ※聴講は事前申込とし現時点で申込は終了しています

発表論文:8編

応募論文:34編(立山砂防事務所発注工事26編、業務7編  
特別寄稿(富山県発注工事)1編)

表彰:最優秀賞1編、優秀賞2編、奨励賞5編を予定

主催:立山砂防事務所工事安全対策協議会

後援:富山労働基準監督署、魚津労働基準監督署  
建設業労働災害防止協会富山県支部、(一社)富山県建設業協会  
富山市建設業協会、立山町建設業協会、実業建設新報社、  
富山県土木施工管理技士会、砂防施工管理研究会

## 【取材上の留意点】

- ①報道関係者の取材は事前申込不要です。
- ②取材は開会から閉会挨拶まで可能です。
- ③メイン会場に記者席を用意して有ります。人数により入場調整させていただく場合があります。(関係者、聴講者の席は、メイン会場、サテライト会場ともに全席指定となっております)
- ④論文集等の資料は当日受付でお渡しします。
- ⑤名刺等をいただければ表彰結果を別途お知らせします。

新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでおります。  
来場に際しては、マスク着用、入場時の検温、消毒にご協力下さい。

## お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 立山砂防事務所

副所長(技術) 吉村 明(よしむら あきら)

総括保全対策官 元平 幸成(もとひら ゆきなり)

電話 076-482-1111(代表)

FAX 076-482-1101

立山砂防事務所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峠寺字ブナ坂61番地

<http://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/index.html>

QRコードはこちら



国土交通省北陸地方整備局

# 令和2年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会

別紙

日時 令和3年2月18日(木) 13時00分～17時00分

会場 ボルファートとやま (富山市奥田新町8-1)

主催 立山砂防事務所工事安全対策協議会

後援 富山労働基準監督署、魚津労働基準監督署、建設業労働災害防止協会富山県支部  
(一社)富山県建設業協会、立山町建設業協会、富山市建設業協会、実業建設新報社  
富山県土木施工管理技士会、砂防施工管理研究会

## 次 第

### ■工事安全施工管理技術研究発表会

メイン会場 2F多目的ホール(真珠の間)  
サテライト会場 4F琥珀の間

13:00 開 会

主催者挨拶

工事安全対策協議会長(立山砂防事務所長)

後援機関の紹介

審査委員の紹介

13:15 論文発表及び質疑応答(発表12分、質疑3分)

1.(株)林土木

中田 晴紀

論文No.5 新型コロナ対策について

2.(株)岡部

川嶋 大樹

論文No.9 有峰二の谷工事における安全な現場環境の構築について

3.石黒建設(株)

笈田 寛樹

論文No.13 残存型枠組立て時の手摺の設置方法改善への取組みについて

4.(株)高田組

橋場 洋平

論文No.16 砂防堰堤工事における墜落災害防止について

※各論文発表後その都度、質疑応答をさせていただきます。

14:15 ( 休 憩 14:15～14:30 )

14:30 5.水新建設(株)

老田 智博

論文No.19 3次元測量データを活用した落石対策について

6.酒井建設(株)

山口 哲央

論文No.20 初めて砂防工事を担当する若手技術者と安全管理について

7.辻建設(株)

伊東 聡史

論文No.25 砂防工事における土石流出水対策及びその他の取組みについ

8.北陸コンサルタント(株) 西中 与仁

論文No.29 砂防・急傾斜地での測量作業における安全対策について

※各論文発表後その都度、質疑応答をさせていただきます。

15:30 ( 休 憩 15:30～15:40 )

審 査

論文審査 (審査委員室)

15:40 特別講演 令和2年度 全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会 優秀論文

特別講演1 株式会社 相模組 監理技術者 西山 義則 様

・北股砂防堰堤改築工事における安全対策について(発注者:松本砂防事務所)

特別講演2 北陽建設 株式会社 監理技術者 内川 浩一 様

・前ヶ沢砂防堰堤工事におけるリスク低減対策について(発注者:長野県)

16:20 ( 休 憩 16:20～16:30 )

16:30 審査結果発表

審査委員長:北陸技術事務所長

16:35 表 彰

工事安全対策協議会長

16:50 講 評

富山労働基準監督署長

16:55 閉会挨拶

工事安全対策協議会副会長

17:00 閉 会

【昨年度の実施状況】



発表会の様子(230名の参加)



発表状況



受賞者との記念撮影



特別講演  
「ICT砂防とUAVの活用の取り組み実績と課題」

本年度は、コロナ渦での開催となります。  
 新型コロナウイルス感染症対策に取り組みとして  
 場内でのマスク着用、入場時の検温、消毒を実施します。  
 また、ソーシャルディスタンス確保のため、メイン会場とサテライト会場の  
 2つの会場を使用します。  
 (サテライト会場は、メイン会場からのライブ配信となります)